

カルミア





おもいのツボ……………2

新園長からのあいさつ……………3

特集

特集1. さやま園に暮らす 利用者さんの一日 ……………5

さやま園に暮らす 《特別編》樋口さんのルーティン……9

特集2. 運動会……………11

ギャラリー……………13



おもいのツボ

「おもいのツボ」は毎号さやま園の職員がその時自身のツボにきた出来事や感じたことを書く企画です。

「あら、今日も来たの？」

わたしの姿を見て話しかけてくれる利用者さん。

「ねえ、見てこれ。きれいよねえ……」

花壇に咲く花は真夏の太陽に照らされますます色を濃くし、茂った木々の葉は灼けた地面に影を広げています。

さやま園で働き始めてまだふたつ目の季節を迎えたばかり。

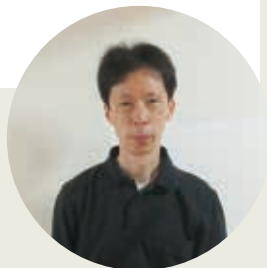
顔を覚えてもらい、声をかけてもらえるようになって、やっと半人前にはなれたのかと思うと同時に、こんな他愛のないやり取りに思わず笑みがこぼれます。

ふと見上げると、南棟のシルエットの奥に広がる真っ青な空に、どこからともなく聞こえてくる利用者さんたちの声が響き、吸い込まれていきます。

そして、ガラリと扉を開けると、活気あふれる利用者さんと職員が織りなす虹色の波に飲み込まれ、今日も頑張ろうという元気をもらいます。

そうして、新しい一日が始まるのです。

生活支援員 竹中毅



新園長からのあいさつ

4月にさやま園に着任しました本間です。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、私は、平成11年に本法人に入職し、最初の配属先がさやま園でした。

以来約18年勤めたのち異動し、9年ぶりに当施設に戻ってきました。利用者の方や職員に懐かしい顔ぶれがある一方で初めてお会いする方も多く、時間の経過を改めて強く感じています。

その時間の流れのなかで、さやま園を取り巻く環境は、私が在籍していた10年前と比べ大きく変わりました。利用者の方の高齢化に伴うニーズの多様化や、入所施設から地域移行を促す施策の推進など、施設の在り方が問われています。加えて物価高の長期化や少子化の進行といった社会的な変化もあります。特にここ数年は目まぐるしく状況が移り変わり、先の見通しが立ちにくい中で、どのように舵を取るかが問われています。こうした社会情勢は運営にも大きく影響します。これらの社会的変化が人員配置や業務負担に直接的な影響を及ぼしています。

これまでも幾度となく同じ話が出ていますが、人材確保は非常に厳しく、慢性的な人員不足が続いています。24時間365日、途切れのない質の高いサービスを提供するうえで重大な課題です。人材の確保に取り組むと同時に、入所施設で長く働き続けられる環境づくりも並行して進める必要

があります。職員が働きやすい職場環境を整えることは定着につながり、質の高いサービスの持続性を支える重要な取り組みだと考えます。

当施設は、変則的な勤務や人員体制など課題は多くあります。一方で利用者の生活に寄り添い、お一人おひとりと向き合える仕事は他には多くはありません。その責任は大きいものですが、その責任がやりがいとなり、専門性の向上や職員の成長につながると信じています。

現場で利用者の方を第一に考え、尽力する職員が適切に評価されることが不可欠です。「大変・厳しい」といった側面だけで私たちの職務が語られがちですが、仕事の魅力をしっかり発信し、仕事の価値を高めていきたいと思っています。

急激な環境変化に柔軟に対応しつつ、利用者の方の安心・安全な生活や権利を守っていく所存です。これまで培ってきたさやま園の価値観や施設風土を大切に、職員とともに利用者の方へのより良いサービスを考え、実践してまいります。今後ともご支援とご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



現在の本間園長



入職当時の本間園長

さやま園に暮らす 利用者さんの一日

さやま園を利用している人はどんな暮らしをしているのか皆さんご存知でしょうか。福祉に縁がない方だとあまり想像ができないかもしれませんね。

今回の特集では、さやま園で暮らす利用者さんの一日をご紹介します。

朝

起床・整容
5:00～

日の出とともに起床される利用者さんが増えてきます。夜勤者も眠気が強い時間帯ですが、早番者出勤の7時まで怪我のないように気をひきしめつつ起床介助を行います。

5時少し前、まだ静かなさやま園。

ベッドメイキング

綺麗に布団を整える利用者さんが多くいます。几帳面な性格がうかがえ、見習わなくてはと思う瞬間です。

早起きされる2人の居室を訪問。すでに着替えをすませ笑顔で写真撮影に協力していただきました。

整容

長年さやま園で生活してきた利用者さんのなかには朝食前の歯磨き・洗顔がルーティンとなっている方もいます。

洗面所にお邪魔して身だしなみ整え中をバシャリ。

朝食
8:00 ~

水分補給
7:00 ~

人気なのは洋食です!



娯楽室に集まって目覚めの一杯をいただきます。その頃には、ほとんどの利用者さんが身支度を終えて起床しています。

健康チェック
9:00

めまいや高血圧がある利用者さんは、
血圧測定を実施します。



活動へ
9:45 ~

入浴

入浴は週3日。
利用者さん全員の入浴介助は
日中一日かけて行われます。



パ・タ・カ・ラ

健口体操
11:40～

食事の前には口や舌をしっかり動かし口の体操を行っています。「パ・タ・カ・ラ」と元気な声が聞こえてきます。



歯みがき

毎食後、歯みがきをしています。まずは自身でみがき、その後職員が仕上げみがきを行います。口腔内を清潔に保ちながら、健康づくりにも繋がっています。



のんびりタイム

絵を描いたりうたた寝をしたり、それぞれ好きなことをしてのんびり過ごしています。天気の良い日には園庭に散歩に出かけることもあります。穏やかな午後のひとときです。



昼

昼食
12:00～

常食からミキサー食まで一人一人に合った食事を提供しています。毎日、調理員が心を込めて作る食事は利用者さんにも大人気です。この日のメニューはサフランライスとポークピカタ。デザートは杏仁フルーツです。



いただきまうす！

夜

夕食

18：00～



就寝

20：30～

おやすみなさうい！



夜の掃除

みんなが部屋に戻っていったあと、静かな食堂にやってきた沖山さん。ほうきを手に、職員とともに床掃除。椅子やテーブルの下も手際よく掃き、ごみを集めてごみ箱へ。



夕

夕方の掃除

16：45～

掃除の担当者が集まっています。あいさつとともに、ほうきを持って床を掃いたり、ふきんでテーブルをふいたり、それぞれの役割をテキパキとこなしていきます。そして掃除が終わったら、壁に貼られた一覧表にチェック！



夕食後のまったり時間

19：00～

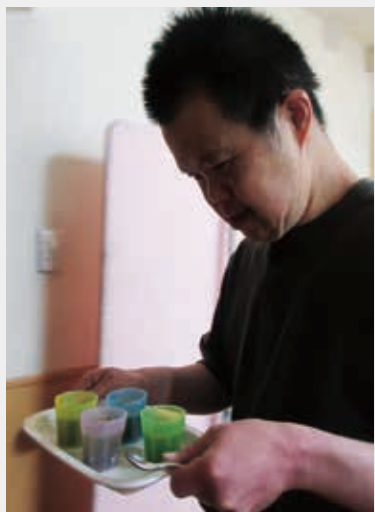
テレビを見たり、パズルをしたり、青汁を飲んだり、絵を描いたり、みなさん思いの時間を過ごしています。就寝前のつかの間のゆったりとした時間が流れています。



さやま園に暮らす

《特別編》 樋口さんのルーティン

バー『ヒグチ』



23時頃

みんな寝静まり夜空に星が高く昇るころ……。

今夜も食堂で開店するバー『ヒグチ』（年中無休）

「客はオレ、この店のマスターのヒグチ

こだわりの小さな4色カップに作るのは、そう青汁
スティックの粉を均等に分けて水を注いでいく
にがさと甘さの絶妙なバランスがたまらない

しかも身体にいいとくれば飲まない理由が見つからない
そして青汁の次は「麦茶の水割り」

ピッチャーに入った麦茶を水で薄めて……

うん、こんなものだろう

この小さなカップにこぼさないようにそそぐのが
オレの腕の見せどころ

そしてひとくち

ふう……

日常の喧騒から離れてゆつくりできる、

これがオレの至福の時間

おや、もう日付が変わるころか

そろそろ閉店とするか

洗いのものは彼ら（職員）に任せて

オレはしっかりと手のスキンケアを、と

さて、これからどこに飲みに行こうか」

ヒグチさんの夜はまだまだ終わらないのでした……。



ひとそれぞれ、支援もそれぞれ

ヒグチさん就寝

午前2時30分

職員の見回りの時間。

寝静まった南棟で、明かりがもらえる一室から響いてくるテレビの音。

そこでは、ヒグチさんがベッドに座ってテレビを鑑賞中。

最新のニュースや天気予報のチェックはもちろんのこと、プロ野球の勝敗も忘れずに。そして職員の見回りが終わるころ、ヒグチさんは夢の中へ……。



ヒグチさん朝食

午前9時30分ちょうど

全員が朝食を食べ終わり、これから日常がはじまろうとするころ。

ヒグチさんが部屋からやってきて、みんなの視線を浴びながらひとり朝食の時間がはじまります。

コップに麦茶をそそぎ、職員が温めなおしたご飯とおかずをゆっくりと味わい、そして今日も一日がはじまります！



《番外編》早朝のプチいい話

洗濯物たたみ

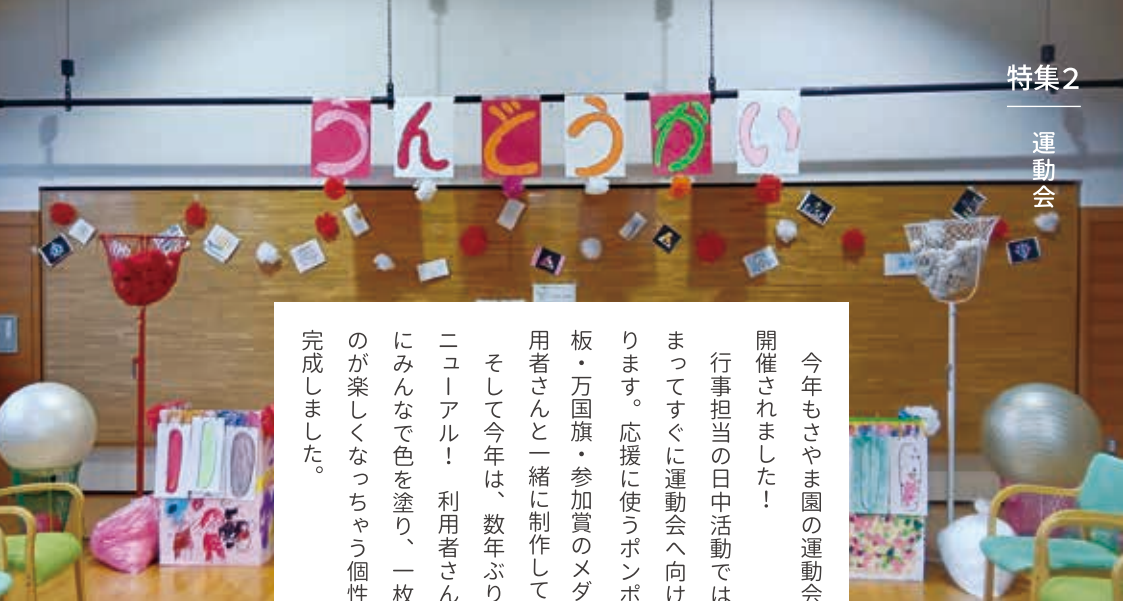
午前5時頃

空が白んでくるとともに起きてくるひともちらほらいる南棟。まだ薄暗い食堂に置かれた洗濯物の山。

「こんなにたくさんの洗濯物があるの？」と利用者さん。

慣れた手つきであっという間にしかもきれいにたたんでくれます。いつも助かっています！（職員一同）





今年もさやま園の運動会が5月28日に開催されました！

行事担当の日中活動では、新年度が始まってすぐに運動会へ向けて準備が始まります。応援に使うポンポン・装飾の看板・万国旗・参加賞のメダル等々……利用者さんと一緒に制作していきます。

そして今年は、数年ぶりに得点板をリニューアル！利用者さんが書いた数字にみんなで色を塗り、一枚一枚、めくるのが楽しくなっちゃっ個性的な得点板が完成しました。



装飾品を手作りする利用者さん



リニューアルした得点板！数字も個性的！



そして迎えた本番……会場はホールとアトリエ2か所に分かれ、熱戦が繰り広げられました。

大玉送り・玉入れ・借り物競走など種目は様々。利用者さんも、もちろん職員も！一戦一戦本気の勝負です。ホールでは最後に職員のリレー決着で大盛り上がり!! アトリエではなんと紅白同点優勝で幕を閉じました。

参加された方にはメダルが渡され、みんなで健闘を称え合いました。



さやま園には、利用者さんの作品を展示するギャラリースペースがあります。その様子をご紹介するページです。



石井三恵子さん 作品展

石井さんの作品がどのように生まれているのか。それは彼女の道具箱に隠されています。

その中には、ほつれた糸・布・画用紙の切れ端・ティッシュ・ストロー・余った毛糸・机の上に転がっていたビーズ等々、他の人なら捨ててしまうようなものがたくさん集められています。一見、ごちゃついた道具箱に見えるかもしれませんが、石井さんにとっては全てが作品創りの材料なのです。実は作品の元になる下絵もよく見ると、誰かが描いた落書きや絵。

アトリエの色んなところから集めてきた材料が、石井さんの道具箱の中にはたくさん詰まっています。そこから、新しい作品が作り出されていくのです。



EXHIBITION ISHII MIEKO

職員募集！



職種：生活支援員

さやま園では私たちと一緒に働いてくれる方を募集しています。
ご興味のある方はホームページのお問い合わせフォームかお電話でご連絡ください。

- 常勤職員（契約社員）18歳～70歳まで 月給 ¥238,300
シフト制による週休2日（夜勤あり）
 - パート職員 18歳～70歳まで 時給 ¥1,226～
シフト制（時間相談可） *正社員登用あり
- *未経験者可（研修が充実しているので安心して働けます。）



さやま園のホームページの
求人に関するお問い合わせ
を選択し、ご連絡ください。

<https://sayamaen.com/new-contact>

問い合わせ先 TEL : 042-391-3275

リクルート担当：本間・茂木

ボランティアさん募集！

さやま園では様々な活動をしています。
そのお手伝いをしてくださる以下のボラン
ティアさんを募集しています。

作業内容：季節に合った装飾作り

活動日時：平日の13:30～15:30

- ・利用者さんが余暇の時間に制作する、季節の装飾作りの土台となるものを制作していただける方を募集しています。
- ・活動に入る前に、職員より、活動の流れ等を簡単に説明します。
- ・ボランティアの皆さんには、下絵を描いてもらったり、装飾のパーツを作ってもらったり、利用者さんが簡単に制作に取り掛かりやすいよう装飾作りの準備をお願いしたいです。

寄付のお願い

依頼品目：消毒用タオル

感染症予防のための園内消毒に使用する布が不足しています。いらなくなったタオルを手のひらサイズに切ってご持参いただくと助かります。

問い合わせ先 TEL : 042-391-3275

ボランティア担当：三塚

リクルート担当：本間・茂木

編集後記

暑い夏が続いていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

今年の夏も、園では停電外出や運動会、夏祭りなど利用者さんと一緒に季節を感じられる行事が行われています。準備や当日は慌ただしくなりますが、「楽しみだね」と声を掛けていただく事も多く、私たち職員も当日を楽しみにしています。

日々の中でも、何気ない時間を大切にしながら利用者さんと一緒に夏を楽しんでいきたいと思います。

当日のにぎやかな様子や皆さまの笑顔が、夏の思い出のひとつになれば嬉しいです。

広報委員：佐藤

発行元：指定障害者支援施設 さやま園

発行責任者：本間 仁

住所：〒189-0024 東京都東村山市富士見町2-7-13

TEL : 042-391-3275 ・ FAX : 042-391-3276

さやま園のホームページ

<https://sayamaen.com>

